



HQ-14

全国若手の会

We Have New Great Meeting
with Young Chemical Engineer

若手研究者が考える 未来の化学工学研究

- ◆ 新進気鋭の若手研究者の講演を聞き、知見を広める
- ◆ 聴講者と登壇者が気軽にコミュニケーションできる場を作る
- ◆ 研究者同士の交流を通じてイノベーション機会を創出する

Sep. 24 (Fri.), 2021

13:00～17:00

化学工学会第52回秋季大会
at Going Virtual VC会場

- ◆ 講演途中でのチャットでの質問Welcome!
- ◆ 2件ずつ発表後、総合討論会でもっと詳しく質問!
- ◆ 全講演終了後の意見交換会でより広い交流を!

VC313 (13:05～13:25)

ゲノム操作技術を用いた有用物質生産のための セルエンジニアリング

かわべ よしのり
九州大学 河邊 佳典

■ 専門分野

【学生時代・現在】遺伝子工学、生物機能工学、生物化学工学

■ 趣味

ドライブ、整理整頓

■ 講演内容のアピールポイント

バイオ医薬品生産、遺伝子導入・ゲノム操作をキーワードとして、高効率で高機能なバイオのものづくり開発に取り組んでいます。本日は、ゲノム操作技術による有用物質生産のための細胞株開発を紹介します。



VC314 (13:25～13:45)

マイクロ流体デバイスを用いた脂質ナノ粒子作製と RNA送達への応用

まえき まさとし
北海道大学 真栄城 正寿

■ 専門分野

【学生時代】マイクロ化学、タンパク質科学

【現在】マイクロ化学、脂質ナノ粒子

■ 趣味

ジム、映画

■ 講演内容のアピールポイント

マイクロ流体デバイスを用いた脂質ナノ粒子作製方法の開発と薬物・核酸送達への応用に取り組んでいます。本日は、これまでに我々が開発したデバイスを用いた脂質ナノ粒子作製技術について紹介します。



VC316 (14:05～14:25)

複合型蒸留プロセスにおける構造最適化

あるかんたら らふあえる
京都大学 Alcantara Avila J. Rafael

■ 専門分野

【学生時代】プロセスシステム工学

【現在】最適化、シミュレーション、ファインバブル

■ 趣味

サイクリング

■ 講演内容のアピールポイント

気液平衡や気液液平衡などの現象から出発し、現象をスーパーストラクチャーで表現して、最適化問題を解いてから新たなプロセス構造を導きます。エタノール/水/ベンゼンの分離プロセスを紹介します。



VC317 (14:25～14:45)

化学工学が取り組む廃棄物資源のエネルギー利用

すあみ あきら

岐阜大学 須網 暁

■ 専門分野

【学生時代】炭素資源の炭化およびガス化

【現在】廃棄物やバイオマスのエネルギー変換

■ 趣味

スポーツ(水泳)

■ 講演内容のアピールポイント

廃棄物やバイオマスのエネルギー変換技術および高効率な変換プロセスの開発に関する研究に取り組んでいます。これまでの研究の中で下水汚泥の炭化プロセスに関する内容を紹介します。



VC319 (15:05～15:25)

ゼオライトの高効率合成法の開発と応用展開

いよき けんた

東京大学 伊與木 健太

■ 専門分野

【学生時代】多孔質材料

【現在】多孔質材料、触媒、吸着材

■ 趣味

スキー

■ 講演内容のアピールポイント

ゼオライトは触媒や吸着材、イオン交換材等として用いられている結晶性の無機ミクロ多孔質材料です。本講演では、その合成法や高機能化手法の最近の研究を紹介します。



VC320 (15:25～15:45)

スコロダイト合成過程における超音波照射が粒子のサイズや形状に与える影響

きたむら ゆうや

秋田大学 北村 優弥

■ 専門分野

【学生時代】資源生産・環境学

【現在】資源生産・環境学, 超音波化学

■ 趣味

工場見学

■ 講演内容のアピールポイント

超音波の化学作用と物理作用を選択的に利用することで、機能性材料の粒子径や粒形の制御を行う研究に取り組んでいます。本日は、ヒ素の安定貯蔵を目的とした超音波照射による粗大なスコロダイト粒子の合成について紹介します。



講演会後はURL or QRコードから
アンケートへのご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/ptWXBks3FAH8yBXY9>

